平成３０年度

社会福祉法人昭和ふくし会事業報告書

≪総　括≫

新社会福祉法が施行され２年目の平成３０年度でありました。
施行当初は若干の戸惑いもありましたが、今年度は法の内容を十分熟知し、法人運営の執行機関である理事会、議決機関である評議員会をはじめ、監事会、評議員選任解任委員会が共にその機能を十分発揮し、責務を果たしております。

その結果、経営の透明性を確保することができ、若干の赤字が出たﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰを除き特養（短期入所事業含む）事業、居宅介護支援事業は昨年度同様、安定した業績を残す事ができました。特に特養事業では、福祉医療機構からの借入金の今年度分として約 14,300,000 円の元利償還をした上で 8,909,000 円の収支差額が出ております。

一方、全国的に深刻さを増している介護職員の人材不足については、当施設も同様であり、ハローワークはもとより、有料の職員紹介会社や新聞折込等を通して人材の確保に奔走しているところであります。

今後も引き続き、近隣施設との交流の中で情報の交換・収集をしつつ、現状に即するように就業規程・給与規程等の見直しを図り、介護人材の確保に努め、入居者様にご満足いただけるサービス提供するとともに、地域社会の福祉ニーズに応えるべく事業展開をすることにより、安定した事業経営を遂行することとし、総括とします。

〔事業実施内容〕

1. 正副理事長会議

〔第1回〕
期　日　平成30年5月28日(月)
場　所　わかさぎ亭
案　件　1) 平成30年度第1回理事会の開催日程及び提出議案の検討
2) その他

〔第2回〕
期　日　平成30年10月10日(水)
場　所　わかさぎ亭
案　件　1) 平成30年度第2回理事会の開催日程及び提出議案の検討
イ. 本部会計及び昭寿苑・ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ会計の収支補正について
2) その他

〔第3回〕
期　日　平成30年12月5日(水)
場　所　わかさぎ亭
案　件　1) 平成30年度第3回理事会の開催日程及び提出議案の検討
イ. 「昭寿苑」施設長の再任用について
ロ. 昭和ふくし会評議員選任候補者の推薦(案)について
ハ. 昭和ふくし会評議員選任・解任委員会の開催日時について
2) その他

〔第4回〕
期　日　平成31年3月20日(水)
場　所　わかさぎ亭
案　件　1) 平成30年度第4回理事会の開催日程及び提出議案の検討
※一部規程の改正及び「苦情申出窓口」における第三者委員の選任について
2) その他

2. 理 事 会

〔第1回〕
期　日　平成30年6月5日(火)
場　所　昭寿苑会議室
案　件　1) デイサービスセンター運営規程の一部改正について
2) 平成29年度昭和ふくし会各事業の事業報告について
3) 平成29年度昭和ふくし会各会計決算書の承認について
4) 平成30年度役員等報酬支給総額における最高限度額(案)決議について
5) 平成30年度第1回評議員会の開催について

〔第2回〕
期　日　平成30年10月16日(火)
場　所　昭寿苑会議室
案　件　1) 本部会計及び昭寿苑・ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽｾﾝﾀｰ会計の収支補正について

〔第３回〕
期　日　　平成30年12月12日（水）
場　所　　ブルーメッセあきた「道の駅しょうわ」研修室
案　件　　1)　「昭寿苑」施設長の再任用について
2)　昭和ふくし会評議員選任候補者の推薦（案）について
3)　昭和ふくし会評議員選任・解任委員会の開催日時について

〔第４回〕
期　日　　平成31年3月27日（水）
場　所　　昭寿苑会議室
案　件　　1)　昭和ふくし会就業規程の一部改正について
2)　昭和ふくし会給与規程の一部改正について
3)　平成30年度昭和ふくし会各会計収支最終補正予算書の承認について
4)　平成31年度昭和ふくし会各事業計画書（案）及び各会計収支予算書（案）の承認について

3.　評議員会

〔第１回〕
期　日　　平成30年6月20日（水）
場　所　　昭寿苑会議室
案　件　　1)　平成29年度昭和ふくし会事業報告について
2)　平成29年度昭和ふくし会決算の承認について
3)　平成30年度役員等報酬支給総額における最高限度額の承認について

〔第２回〕
期　日　　平成31年3月29日（金）
場　所　　昭寿苑会議室
案　件　　1)　平成31年度昭和ふくし会各事業計画書及び各会計収支予算書の報告について

4.　監　事　会

〔第１回〕
期　日　　平成30年5月25日（金）
場　所　　昭寿苑会議室
案　件　　1) 平成29年度決算監査の実施
イ．平成29年度法人本部及び各事業所における業務執行状況について
ロ．平成29年度法人本部及び各事業所における会計の決算状況について
ハ．入居者預り金の管理状況等

〔第２回〕
期　日　　平成30年11月28日（水）
場　所　　昭寿苑会議室
案　件　　1) 平成30年度中間監査の実施
イ．平成30年度上半期における法人本部及び各事業所の業務執行状況について
ロ．平成30年度上半期における法人本部及び各事業所の予算執行状況について
ハ．入居者預り金の管理状況等

5. 評議員選任解任委員会

期　日　　平成30年12月21日(金)
場　所　　昭寿苑会議室
会議の目的　平成30年12月31日を以って退任する評議員の後任者の選任

6. 役員先進施設視察研修

期　日　平成30年10月25日(木)～26日(金)
研修先　仙台市太白区　　社会福祉法人 まほろば
特別養護老人ホーム まほろばの里向山 平成29年4月開設
・ユニット型特養 定員40名　・ショートステイ 定員20名
参加者9名(理事長・副理事長・理事4名・監事1名・施設長・事務長)

7. 湖東地区社会福祉施設 理事長・施設長交流研修会

〔第1回〕
期　日　平成30年6月22日(金)
場　所　ブルーメッセあきた「道の駅しょうわ」研修室　(理事長・施設長出席)
当番法人　社会福祉法人 ふたあら福祉会
案　件　1) 講 話 「障害者福祉と老人福祉」 ～子供と共に歩んだ40年～
昭和ふくし会理事長 菅原 三朗 氏
2) 各施設の 情報交換・その他

〔第2回〕
期　日　平成31年3月1日(金)
場　所　ブルーメッセあきた「道の駅しょうわ」研修 (理事長・施設長出席)
当番法人　社会福祉法人 ふたあら福祉会
案　件　1) 講 話 「ハラスメントについて」
秋田労働局 雇用環境・均等室職員
2) 各施設の 情報交換・その他

平成30年度

特別養護老人ホーム昭寿苑
ユニット型特別養護老人ホーム昭寿苑くおん
ショートステイホーム昭寿苑

事業報告書

《総括》

30年度　　特別養護老人ホーム　昭寿苑

1＞効率的かつ安定した事業運営

長期入居者様の稼働率は94.3%（前年度95.8%）平均介護度は4.11（前年度3.84)で、昨年度に比べ平均介護度は上がりましたが、稼働率は低下しております。要因として、入居者様の重度化で医療ニーズが高くなり、入院者等が多く出たことによるものです。

短期入所利用者様（ショートステイ）の延べ日数は、4,850日/稼働率94.91%、前年度4,501日/稼働率88.08%。長期的に利用する方が増えたのと、入院中の空きベットを利用することで利用増につながる結果となりました。

引き続き、各居宅介護支援事業所・病院医療連携室との連絡・調整を密にし、ベッドの空床が無いよう努めていきます。また、入退院においては相互関係を大切に、効率的な運営を行っていきたいと考えております。

2＞口腔ケアの充実

平成30年4月より、訪問歯科（ふただ歯科クリニック）医師及び、歯科衛生士から、専門的な技術や指導の助言を頂き、口腔ケア・マネジメント計画書を作成し、入居者様の口腔衛生の維持・改善に努めております。合わせて連携により、口腔衛生管理体制加算（一人30単位/月）を取得しております。

口腔ケアは、誤嚥性肺炎の予防や、経口の維持など、生活上重要なケアにあたります。引き続き加算も算定しつつ、専門的な技術や指導を基に、口腔ケアの充実を図っていきます。

3＞感染予防、感染対応の充実

冬期間を中心に感染予防に取り組むことは、施設として必然となっております。平成30年度は杉山病院担当医の指示及び、職員の予防意識により、感染症のまん延はありませんでした。

今後も杉山病院への協力のお願い、職員の危機管理・予防徹底に努め、またご家族様からも感染予防の協力をして頂き、十分注意していきます。

4＞従来棟のユニットケアへの取り組み

一人の個性が生き、それぞれの生活リズムに沿って営まれる、ごく普通の生活の実現に近づけるため、アットホームな雰囲気作りをモットーに取り組んできておりましたが、なかなか思うようにできませんでした。

まだまだ試行錯誤中なところもありますが、引き続き、寄り添った個別ケアへの取り組みを進めていきます。

5＞喀痰吸引への取り組み

医療行為である喀痰吸引等を実施できる資格を、平成30年度は2名の介護職員が取得できました。他施設で取得した方含め、合計4名おりますので、今後も入居者様には安心して生活が送れるよう研修へ参加し、多くの資格取得者を目指します。

《総括》

ユニット型特別養護老人ホーム昭寿苑

30年度

30年度の利用率は、95.9%（目標95%）となり、目標を達成することが出来ております。前年度より入院者数が延べ201人（49.1%）減少となっており、約5割少なくなったことが利用率の向上につながっております。日頃の健康管理や、適切な処遇の実践が入院を抑制することを踏まえ、個々に応じた食事の提供や排泄介助の実施、受診など医療面での支援も適切に行なわれるように、連携しながら取り組んでおります。総合的に充実した介護サービスの提供が、利用率に反映されることを今後も十分意識し、質の高いケアを実践していきます。

口腔ケアの充実の一環として、口腔衛生管理体制加算（30単位/月）を算定しながら入居者様に口腔ケアを実践してきております。毎月歯科医師、または歯科衛生士からの助言内容を基にした、マネジメント計画書を作成し計画に沿ったケアを行なうように取り組んできました。ケアの充実は誤嚥性肺炎の予防や、衛生状態の維持・改善、食事を楽しむという生きがいにもなり、心身の健康につながります。歯科機関からの丁寧な助言内容を基に、今後も充実したケアを実施出来るように取り組んでいきます。

介護保険制度の施行に伴い、介護保健施設等では身体拘束が原則禁止とされております。30年度の介護保険法の改正により、さらに身体拘束の取り扱いが厳しくなり、減算率も高く設定され、やむを得ない身体拘束の実施にあたっては細心の注意が必要となっております。切迫性、非代替性、一時性を踏まえ、やむを得ず実施しなければならない場合もありますが、その中でも様々な相談や工夫をこらし、身体拘束を廃止することも出来ております。漫然と身体拘束が実施されることなく、日々廃止に向けた相談や取組みを行い、身体拘束が無くなるようにしていきます。

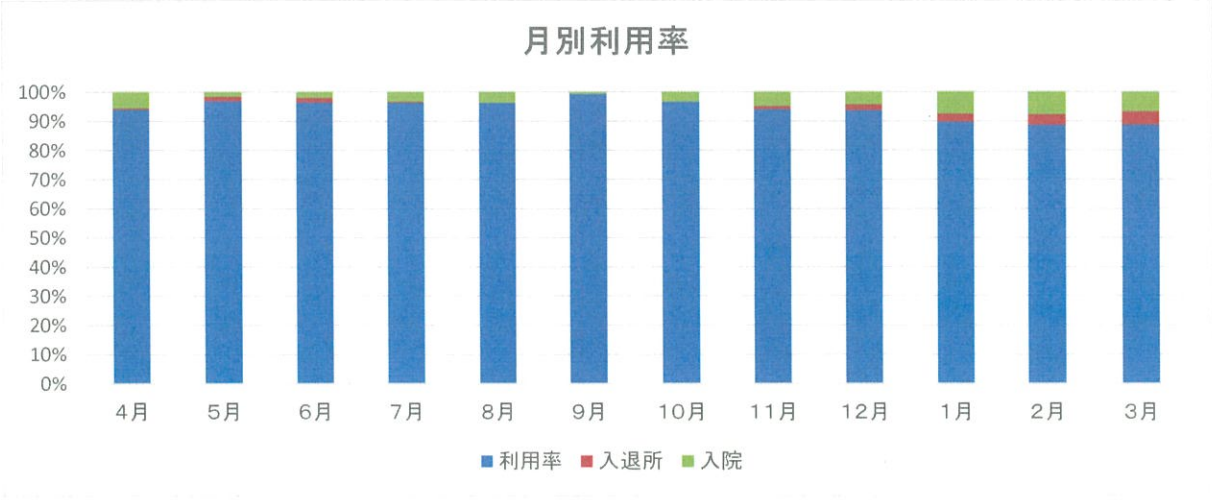
今年度は口腔衛生管理体制加算の取得に伴い、口腔ケアの知識・技術の向上が出来たことにより、肺炎などの発症が以前より減少されたように見受けられました。また、事故の発生も少なく過ごすことが出来ております。今後とも入居者様やご家族、各部署との信頼関係や連携を密にして、快適な生活が送れるように支援することとして、30年度の総括とします。

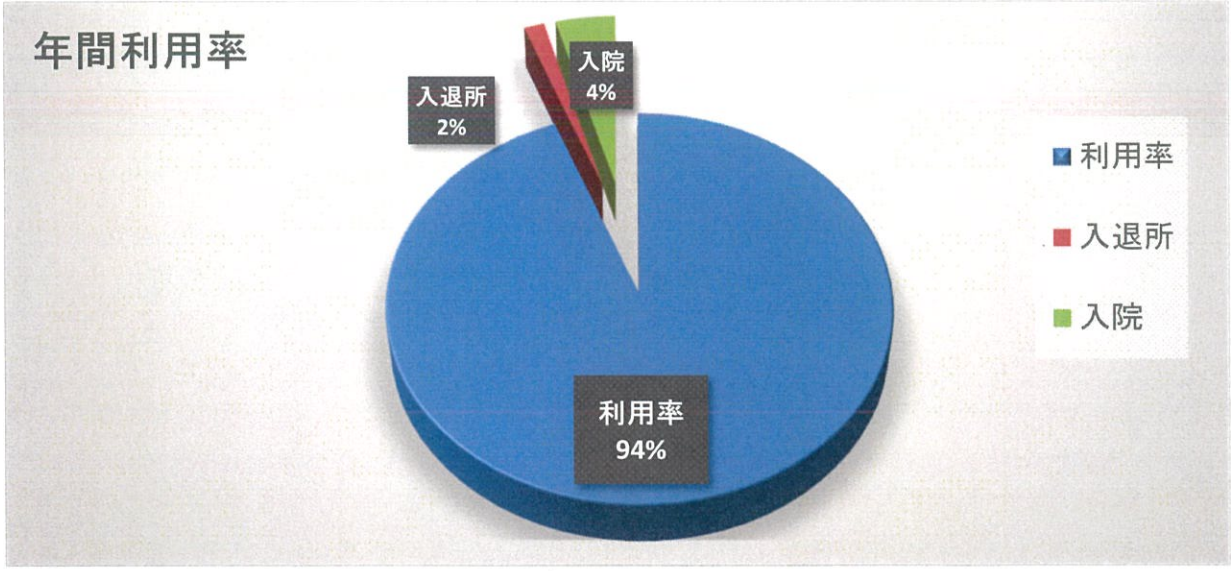
平成30年度

利用者延べ人数調べ

		①延べ人数	②定数	利用率%	空床日数
平成30年	4月	1,410	1,500	94.0	90
	5月	1,502	1,550	96.9	48
	6月	1,447	1,500	96.5	53
	7月	1,493	1,550	96.3	57
	8月	1,493	1,550	96.3	57
	9月	1,492	1,500	99.5	8
	10月	1,499	1,550	96.7	51
	11月	1,411	1,500	94.1	89
	12月	1,452	1,550	93.7	98
平成31年	1月	1,391	1,550	89.7	159
	2月	1,242	1,400	88.7	158
	3月	1,376	1,550	88.8	174
計		17,208	18,250	94.3	1,042

1日の平均(①÷365日)	47.15 人



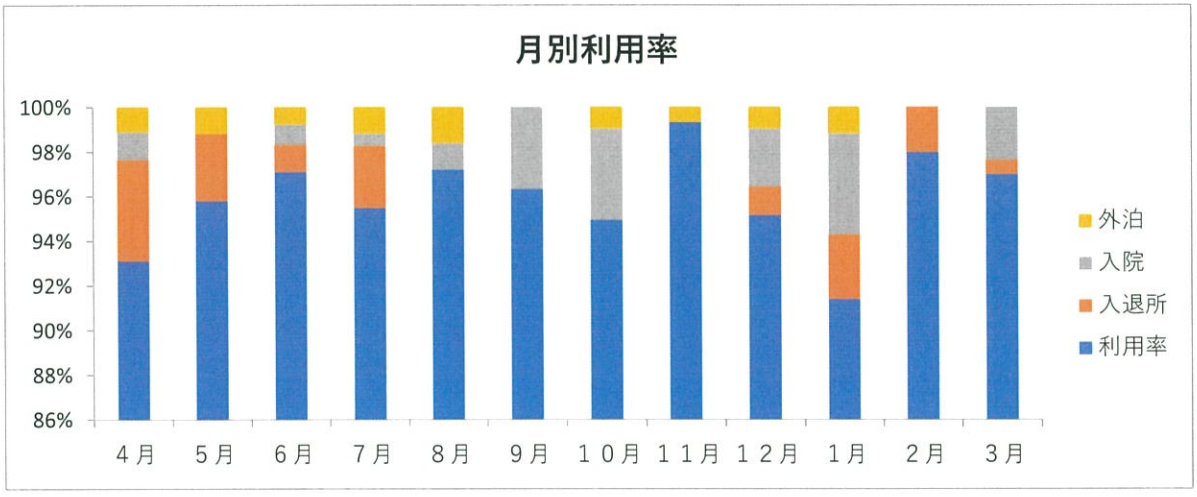


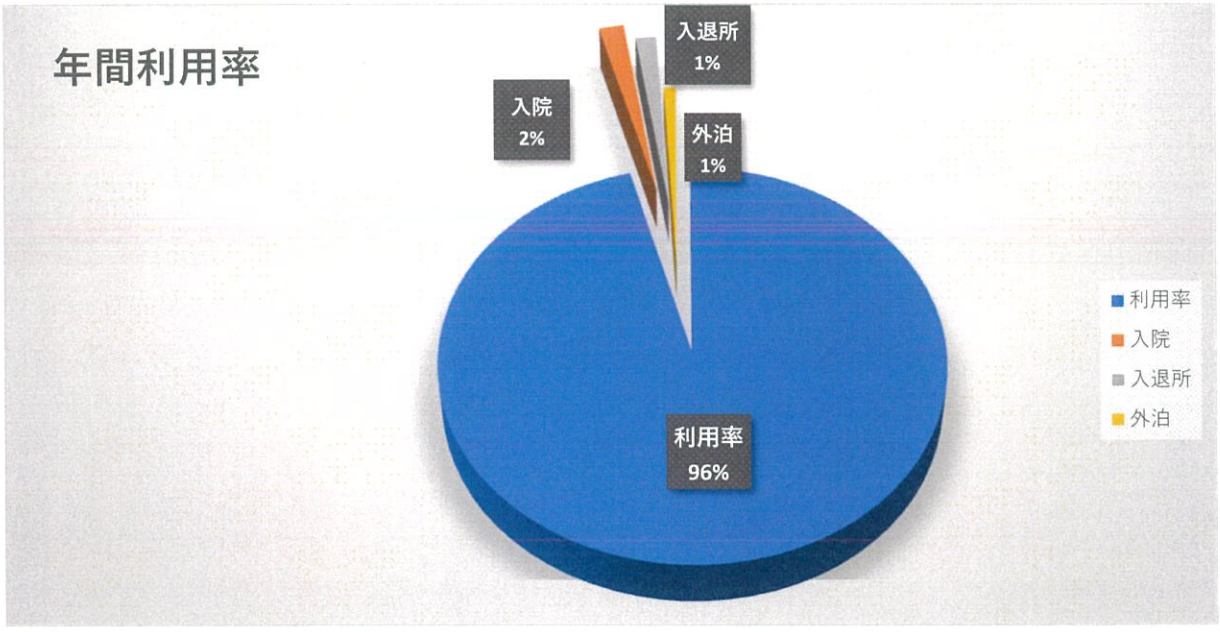
平成30年度

入居者延べ人数調べ

		①延べ人数	定数	利用率%	空床日数
H30年	4月	838	900	93.1	62
	5月	891	930	95.8	39
	6月	874	900	97.1	26
	7月	888	930	95.5	42
	8月	904	930	97.2	26
	9月	867	900	96.3	33
	10月	883	930	94.9	47
	11月	894	900	99.3	6
	12月	885	930	95.2	45
H31年	1月	850	930	91.4	80
	2月	823	840	98.0	17
	3月	902	930	97.0	28
計		10,499	10,950	95.9	451

1日の平均(①÷365日)	28.76 人





平成30年度

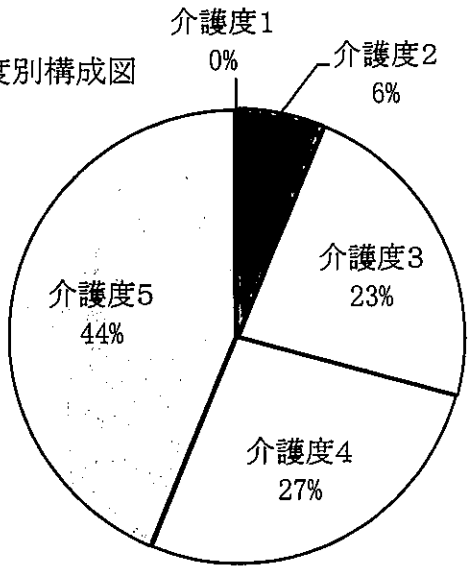
月別入退所調べ

		当月初日在員			退所者			入所者		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成30年	4月	7	43	50		1	1		1	1
	5月	7	43	50	1	1	2		1	1
	6月	6	43	49	1		1	1		1
	7月	6	43	49		1	1		2	2
	8月	6	44	50			0			0
	9月	6	44	50		1	1		1	1
	10月	6	44	50			0			0
	11月	6	44	50		1	1			0
	12月	6	43	49	1	1	2		2	2
平成31年	1月	5	44	49	1		1	1		1
	2月	5	44	49		3	3	1	3	4
	3月	6	44	50	1	4	5		2	2
		72	523	595	5	13	18	3	12	15

平成30年度中の退所理由調べ

	男	女	計
長期入院	2	9	11
自　宅			0
死　亡	3	4	7
他施設入所			0
計	5	13	18

利用者介護度別構成図



平成30年度末利用者介護度

介護度　1	0 人
介護度　2	3 人
介護度　3	11 人
介護度　4	13 人
介護度　5	21 人

平均介護度	4.11

（前年度末　3.84 ）

平成30年度

月別入退所調べ

		当月初日在員			退居者			入居者		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計
平成30年	4月	5	24	29	1		1	1		1
	5月	5	24	29		1	1		1	1
	6月	5	24	29		1	1	1		1
	7月	6	23	29			0		1	1
	8月	6	24	30			0			0
	9月	6	24	30			0			0
	10月	6	24	30			0			0
	11月	6	24	30			0			0
	12月	6	24	30		1	1			0
平成31年	1月	6	23	29			0		1	1
	2月	6	24	30		1	1		1	1
	3月	6	24	30		1	1			0
					1	5	6	2	4	6

平成30 年度中の退居理由調べ

	男	女	計
長期入院		3	3
自　宅			0
死　亡		2	2
他施設入居		1	1
計	0	6	6

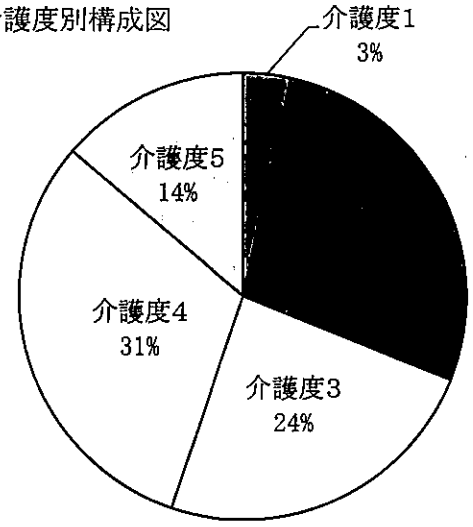
平成30年度末入居者介護度

介護度　1	1 人
介護度　2	8 人
介護度　3	7 人
介護度　4	9 人
介護度　5	4 人

平均介護度	3.17

（前年度末　3.33）

入居者介護度別構成図



平成30年度末

利用者在苑期間　　単位:人

期　間	男性	女性	全体	構成比
1年未満	2	10	12	26%
2年未満	1	7	8	17%
3年未満	1	4	5	11%
4年未満		3	3	6%
5年未満	1	5	6	13%
6年未満		2	2	4%
7年未満		7	7	15%
8年未満			0	0%
9年未満		2	2	4%
9年以上		2	2	4%
計	5	42	47	

平均在苑期間　男性　1年6ヶ月　　女性　3年5ヶ月　全体　3年3ヶ月

最長在苑期間　男性　4年　　女性　9年6ヶ月

利用者年齢構成　　単位:人

利用者年齢	男性	女性	全体	構成比
65～69歳			0	0%
70～74歳			0	0%
75～79歳		1	1	2%
80～84歳	2	6	8	17%
85～89歳	1	16	17	36%
90～99歳	2	18	20	43%
100歳以上		1	1	2%
				0%
計	5	42	47	

平均年齢　男性　86.8歳　　女性　89.1歳　　全体　89.0歳

最高齢者　男性　93歳　　女性　101歳

利用者出身市町村

潟上市（23人）、秋田市（4人）、男鹿市（11人）
五城目町（1人）、井川町（3人）、八郎潟町(3人)
三種町（1人）、日高市（1人）

平成30年度末

入居者在苑期間　　単位:人

期　間	男性	女性	全体	構成比
1年未満	1	3	4	14%
2年未満	2	3	5	17%
3年未満		4	4	14%
4年未満	1	1	2	7%
5年未満	2	12	14	48%
6年未満			0	0%
計	6	23	29	

平均在苑期間　男性　3年1ヶ月　女性　3年　全体　3年1ヶ月

最長在苑期間　男性　4年　女性　4年

入居者年齢構成　　単位:人

利用者年齢	男性	女性	全体	構成比
70歳未満	1		1	3%
75歳未満			0	0%
80歳未満		3	3	10%
85歳未満	4	6	10	34%
90歳未満		7	7	24%
95歳未満	1	6	7	24%
100歳未満		1	1	3%
100歳以上			0	0%
計	6	23	29	

平均年齢　男性　80.8歳　女性　86.3歳　全体　85.2歳

最高齢者　男性　90 歳　女性　99 歳

入居者出身市町村

潟上市（16人）、秋田市（3人）、男鹿市（6人）
五城目町（2人）、井川町（2人）

平成30年度　月割り実施行事・研修等

	行　　事	研　　修　　等
4月	4日 創立記念会(従来棟) 25日 観桜会(従来棟・くおん)	6日 圏域老施協　役員・幹事会(潟上市) 19日 地域ケア会議(潟上市) 20日 圏域老施協　総会(秋田市) 五城目地区安全運転管理者協会通常総会(五城目町) 25日 湖東地区危険物安全協会　会長・副会長会議及び理事会(潟上市) 27日 県老施協　総会(秋田市)
5月	23日 春の遠足(従来棟) (男鹿水族館GAO) 春の遠足(くおん) (能代エナジアムパーク)	16日 湖東地区危険物安全協会　定例総会(潟上市) 17～18日 東北ブロック老人福祉施設大会(青森市) 22日 潟上市地域密着型サービス運営委員会(潟上市)
6月	27日 夏季レクリエーション大会 (従来棟・くおん)	8日 「社会を明るくする運動」潟上市推進委員会(潟上市) 13日 防災訓練(通報訓練・避難訓練・消火訓練) 22日 湖東地区社福　理事長・施設長交流研修会(潟上市) 28日 圏域老施協　介護員・リハビリ部会(五城目町)
7月	29日 夏祭り(従来棟・くおん)	6日 圏域老施協　相談員・事務・ケアマネ部会(秋田市) 10日 湖東地区危険物安全協会　会長・副会長会議(潟上市) 13日 圏域老施協　栄養士、調理員・看護師部会(潟上市) 潟上市在宅医療・介護連携推進会議(潟上市) 24日 潟上市社協昭和地区合同会議(潟上市) 26日 圏域老施協「先進地視察施設長研修」(青森市) 27日 社会保険事務説明会(秋田市)
8月	22日 盆踊り(従来棟・くおん) 26日 24時間TV・チャリティー (ブルーメッセ)	8日 県老施協　第1回総合企画委員会(秋田市) 24日 圏域老施協　役員・幹事会(潟上市) 28日 潟上市地域密着型サービス運営委員会(潟上市)
9月	15日 敬老会(従来棟・くおん)	2～3日 湖東地区危険物安全協会視察研修・会員研修(青森市) 26～28日 介護職員等によるたん吸引等研修(秋田市)

10月	3日 秋遠足(従来棟) (男鹿市方面) 秋遠足(くおん) (秋田市方面)	5日・11～12日・16日	介護職員等によるたん吸引等研修(秋田市) 17日 防災訓練(通報訓練・避難訓練) 18日 圏域老施協職員研修会(大潟村) 19日 潟上市在宅医療・介護連携推進会議(潟上市) 29日 たん吸引指導看護師による研修打ち合わせ会(秋田市)
11月	3日 家族交流会(従来棟・くおん)		5～6日 県老施協施設長研修(秋田市) 6・8日 介護職員初任者研修/講師(秋田市) 8日 個別ケアに関する職員研修(従来型施設) 9日 個別ケアに関する職員研修(ユニット型施設) 13・15日 介護職員初任者研修/講師(秋田市) 14日 男鹿市長期施設入所者実態調査(男鹿市) 27～29日 介護職員等によるたん吸引等研修(秋田市)
12月	19日 クリスマス忘年会(従来棟) 25日 クリスマス忘年会(くおん)		4日 結核・感染症対策研修会(潟上市) 5日 働き方改革関連法セミナー(秋田市) 6日 歯科口腔保健研修会(潟上市) 7日 圏域老施協 施設長部会・幹事会(潟上市) 6～7日 介護職員等によるたん吸引等研修(秋田市) 17日 福祉サービスに関わる苦情解決研修会(秋田市) 19日 社会福祉法人決算実務者研修会(秋田市) 21日 虐待・身体拘束等防止に関する研修会(秋田市)
1月	9日 新年会(従来棟・くおん)		18日 県老施協 理事会(秋田市)
2月	3日 節分 20日 冬季レクリエーション (従来棟・くおん)		8日 圏域老施協 施設設備管理部会(潟上市) 21日 県老施協 施設長研修Ⅱ(秋田市) 27日 圏域老施協 栄養士、調理員・看護職員部会(秋田市)
3月	1日 創立記念会(くおん) ひな祭り(くおん) 6日 ひな祭り(従来棟)		1日 湖東地区社福 理事長・施設長交流研修会(潟上市) 8日 圏域老施協 相談員・事務・ケアマネ・介護員部会(秋田市) 危険物安全協会法令講習会(潟上市) 13日 多職種協働研修(潟上市)
毎月 毎週 随時	誕生会・昼食会・喫茶アカシア 月数回ﾚｸﾘｴｰｼｮﾝ(ｹﾞｰﾑ・ｶﾗｵｹ等) 夕食会 苑外散歩(バス等使用)	随時	消防視察・防災点検 利用者定期健康診断・職員定期健康診断 インフルエンザ・ノロウイルス感染対策 利用者・職員インフルエンザ予防接種 夏バテ対策・各種調査及び検討評価

平成30年度

○ボランテイア状況

		ボランティア者名、団体名	内　　容
4月	11日	大郷守自治会	慰問活動(BOXティッシュ寄贈)
12月	17日	潟上ロータリークラブ	慰問活動(りんご・みかん寄贈)
3月	12日	潟上ロータリークラブ	慰問活動(ドライフルーツ寄贈)

○視察・研修・実習状況

		視察・研修・実習団体名	人員	内　　容
10月	16～19日	キャリアスタートウィーク	2	職場体験
	18日	中学・高校生等を対象とする介護の職場体験	1	職場体験
12月	4～10日	初任者研修実習生	2	初任者研修

平成30年度「ショートステイホーム昭寿苑」事業報告

短期入所生活介護サービス(ショートステイ)

実人数　　34人
延べ日数　4,501日

短期入所生活介護サービス利用状況

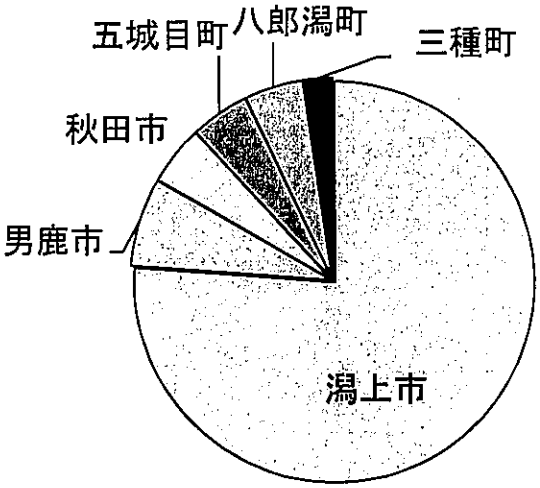
	①人　員	②延べ日数	③定　数	④利用率　%
平成30年　4月	19	455	420	108.3
5月	15	425	434	97.9
6月	16	404	420	96.2
7月	16	408	434	94.0
8月	17	421	434	97.0
9月	18	338	420	80.5
10月	16	390	434	89.9
11月	16	421	420	100.2
12月	16	409	434	94.2
平成31年　1月	17	418	434	96.3
2月	17	357	392	91.1
3月	17	404	434	93.1
計	200	4,850	5,110	
月平均	16.67	404.17	425.83	94.91

介護度別利用状況

	要支援	介護度 1	介護度 2	介護度 3	介護度 4	介護度 5	計
4月		3	3	7	5	1	19
5月		2	2	6	4	1	15
6月		2	3	6	4	1	16
7月		2	3	6	4	1	16
8月		5	2	7	2	1	17
9月		4	2	10	1	1	18
10月		2	2	8	3	1	16
11月		3	3	6	3	1	16
12月		3	3	6	3	1	16
1月		3	4	7	3	0	17
2月		4	3	6	4	0	17
3月		2	5	5	3	2	17
計	0	35	35	80	39	11	200

◎ 短期利用者　市町村別 市町村別人数

市町村名	人　数
潟上市	32
男鹿市	3
秋田市	2
五城目町	2
八郎潟町	2
三種町	1
合計	42



◎ 短期利用者　支援事業所数

13事業所　(前年度12事業所)

支援センターしょうわ(昭和ふくし会)	潟上市
南秋田在宅総合ケアセンター	〃
ケアプランセンターてんのう	〃
ゆかりの森・追分	〃
かなぐちの家	〃
かいせい居宅介護支援センター	男鹿市
ケアプランセンター 蒼きもり	〃
居宅介護支援センター南海	〃
ほがらかケアプランセンター	〃
広青苑居宅介護支援事業所	五城目町
こまちケアセンター	〃
八郎潟社協居宅介護支援事業所	八郎潟町
ケアプランセンター杉山	井川町

平成30年度
潟上市昭和デイサービスセンター　事業報告書

《総括》

地域に根ざし、利用者様がその有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とし、誠実なサービスを提供することを基本に実施してきました。

年間総利用者は、5，103人で前年度総利用者5，526人より423人の減となり1日の平均利用人員は 16.7 人、要介護の方（前年度 4,831 人→今年度 4,321 人　△510 人）が減るという結果になりました。（要支援は前年度548人→今年度635人　+87人）

今年度の収支差額は　△400（千円）となりました。（前年度の、収支差額は　+2,158（千円））

処遇面では、利用者様から喜ばれるサービス提供するためにも、日々のゲームや余暇活動、行事の内容を常に見直すことで快適に利用いただける様心掛け、ゲームではチーム戦や個人戦での順位付けを行って盛り上がり、楽しんでいただいております。

食事の提供では業者委託していますが、連絡を密に取り合い利用者様の嗜好や食事状況に合わせ、行事食の充実、四季折々の季節感ある食事の提供に努めました。

花見や買い物（年2回）での外出は、普段外出の機会の少ない利用者様からは大変喜ばれ、楽しみにしている行事となっています。安全面の配慮からも少人数に分かれて参加いただいており、また夏祭りには、屋台を用いて、たこ焼き・かき氷等を作り、皆さんに喜んでいただきました。

利用者様の安全対策として、職場内研修で事故防止、非常災害時の対応、感染予防、虐待防止等を行いました。

感染予防対策に努め、利用者様・職員の健康管理に努めるとともに、年間を通じて塩素消毒による清掃を毎日行っています。また職員・利用者様の本人及びその家族にインフルエンザ感染があった場合には、一定期間出勤停止（利用中止）とし、施設内に持ち込まないよう努めました。

さらには、認知症に対する施設研修も行い、知識の向上にも努めました。

防災対策として、年2回の避難訓練及び消火訓練（内1回は消防立会い）を行い、各自の非常時における行動を再確認しております。

令和元年度は、昨年度より実施している機能訓練の内容を充実させ、身体機能の向上を図り、より一層利用者様が満足のいくサービスに心掛けていきます。

平成30年度　潟上市昭和デイサービスセンター年間事業実績報告書

		平成30年								平成31年				合　計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
前月末利用登録人員		63	63	62	63	63	64	65	68	68	71	69	73	792 人
新　規　利用登録人員		3	0	2	1	2	2	3	2	3	0	4	0	22 人
利用終了人員		3	1	1	1	1	1	0	2	0	2	0	0	12 人
月　末　利用登録人員		63	62	63	63	64	65	68	68	71	69	73	73	802 人
月　間　運　営　日　数		25	26	26	26	26	25	27	26	25	24	24	26	306 日
月　間　利　用　実　人　員		61	59	58	58	60	60	63	63	64	57	57	56	716 人
月　間　利　用　延　人　員		433	417	411	425	423	432	472	448	447	394	380	421	5,103 人
（1日平均利用人員）		17.3	16.0	15.8	16.3	16.3	17.3	17.5	17.2	17.9	16.4	15.8	16.2	16.7 人
サービス内容別利用人員	非該当（身障者デイサービス）	12	13	12	13	13	12	13	12	12	11	11	13	147 人
	事業対象	8	6	9	9	9	8	8	7	7	7	7	8	93 人
	要支援　1	10	11	10	13	8	7	10	5	9	8	8	6	105 人
	要支援　2	30	24	34	37	38	43	45	46	36	33	35	36	437 人
	要介護　1	191	178	163	191	190	182	203	207	221	210	189	201	2,326 人
	要介護　2	116	116	113	102	111	119	149	140	129	97	99	124	1,415 人
	要介護　3	32	40	44	37	32	36	28	20	19	15	19	17	339 人
	要介護　4	34	29	26	23	22	25	16	11	14	13	12	16	241 人
	要介護　5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	送迎（延べ）	865	833	821	850	846	862	942	894	890	788	758	841	10,190 人
	〃　迎え	432	417	411	425	423	432	471	448	444	394	378	421	5,096 人
	〃　送り	433	416	410	425	423	430	471	446	446	394	380	420	5,094 人
	入浴（延べ）	420	408	406	415	416	429	465	432	430	382	367	410	4,980 人
	〃　一般浴	420	408	406	415	416	429	465	432	430	382	367	410	4,980 人
	〃　特浴	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 人
	食事（延べ）	433	417	411	425	423	432	472	448	447	394	380	421	5,103 人

〈参考〉

○利用者 介護保険認定状況（H31年3月実績）

・非該当（身障者）	1人	身障者デイサービス事業対象者
・事業対象	1人	
・要支援　1	2人	
・要支援　2	6人	
・要介護　1	25人	
・要介護　2	16人	
・要介護　3	3人	
・要介護　4	2人	
・要介護　5	0人	
・申請者	0人	
計	56人	

○平均利用回数（H31年3月実績）

・週　1回　……　16 人
・週　2回　……　28 人
・週　3回　……　11 人
・週　5回以上　…　1 人
・他、家族都合等により随時追加利用あり

○公用車走行距離（30年度1年間）

・1号車　キャラバン　11,725km
・2号車　ハイエース　8,955km
・3号車　キャラバン　10,329km

平成30年度　潟上市昭和デイサービスセンター月別事業実績報告書

月	実施日	行事名	実施内容	給食	その他
4	2・3・4 5・6・7	新年度昼食会	昼食会	お祝い料理 （天ぷらメイン）	職場内研修 （倫理および法令遵守）
	中旬	花見	元木山公園・国花苑・大潟村 ※実施日・行き先変更あり		
5	4/28～5/4	端午の節句	鯉のぼり作成	かしわ餅	防災教育① 避難訓練 体重測定
6	中旬	買い物	イオン五城目店　（AM実施） ※行き先変更あり	豚汁・おにぎり	職場内研修 （認知症ケア）
	中旬	菖蒲湯		笹団子	センターWAX処理
7	12・13・14 16・17・18	ボウリング大会	個人戦（1～3位・ブービー賞へ表彰、賞品も準備）	丼物選択食 （天丼・うな丼）	職場内研修 （感染症・食中毒予防） 体重測定
8	9・10・11 14・15・16	夏祭り	屋台出店（たこ焼き・カキ氷他）	冷やしソーメン	職場内研修 （身体的拘束の排除）
9	13・14・15 17・18・19	敬老会	余興・会食（紅白饅頭）	お祝い御膳	避難訓練及び消火訓練 体重測定
10	中旬	買い物	イオン五城目店（AM実施） ※行き先変更あり	きりたんぽ	職場内研修 （緊急時対応・応急手当）
11	8・9・10 12・13・14	室内運動会	紅白対抗戦	あつあつおでん	職場内研修 （ノロウイルス・ インフルエンザ予防） 体重測定
12	13・14・15 17・18・19	クリスマス忘年会	余興・会食	クリスマス料理	職場内研修 （非常災害時の対応） センターWAX処理
1	4～10	新年会	会食	正月料理	職場内研修 （事故発生・再発防止） 体重測定
2	1/29～2/3	節分	豆まき	丼物選択食 （天丼・三色丼）	職場内研修 （プライバシー保護）
	8・9・10 12・13・14	映画鑑賞	時代劇・喜劇・演歌など		防災教育②
3	2/26～3/3	ひな祭り （おやつ作り）	雛人形・おやつ制作	ちらし寿司 甘酒・桜餅	次年度事業計画作成 体重測定

○羽城中「キャリア・スタート・ウィーク～職場体験」…　10/16～19　　3名

○川上ハルヱ様　百歳長寿式典・・・11/29

平成３０年度

支援センターしょうわ　事業報告書

《総　括》

地域に根ざし、介護保険法の基本理念でもある「高齢者の人権を尊重し、その有する能力に応じ自立した生活が送れるよう、本人及び家族の立場に立った支援」を基本とし、実施してきました。

支援センターの年間相談者実人員は、延べ人員は 3，053 人（前年度比 120 件減）で、内 2,053 人には訪問し、相談や制度利用の説明などを行っています。

介護保険ケアプラン作成件数は、前年度比で要介護者が 32 件減の 1,104 件，月平均件数は 92 件でした。要支援 1、要支援 2 の方は 27 件増の 270 件、月平均件数は 22.5 件でした。

ケアプランの年間の新規利用者数は、38 件（要介護 25 件、介護予防 13 件）でデイサービス、ショートステイ、通院介助などのヘルパー利用、福祉用具のレンタル、住宅改修等のサービス利用につながりました。長期入院、施設入所などで介護度の重い方のプランが減少し、介護度の軽い方のプランが増えてきています、31 年 3 月時点のおいてのケアプラン作成件数は 120 件でした。(30 年 3 月のケアプラン作成件数は 115 件)

今年度の収支差額は、＋3,138（千円）となりました。(前年度の収支差額は＋3,346（千円))

広報活動として、30 年 11 月 13 日に「家族介護教室」を潟上市防災・健康拠点施設トレイクかたがみにて開催しました。

ヨガ for リセットの健康教室に参加し、介護者の方に呼吸とポーズで身体と心を整え、体本来の状態にリセットできる教室に参加しました。その後情報交換を行いました。(参加者 10 名)

「健やかで安心して暮らせる健康と福祉のまちづくり」の構築に向け、潟上市での個別ケース検討など多職種参加による実務者レベルでの、地域ケア会議が開催されており、毎回参加しています。

令和元年度も、地域包括支援センターより委託を受けている介護予防・日常生活支援総合事業を通し、保険者と連携していきます。

これまで同様、培ってきた地域住民はじめ行政・他事業所との連携を大切にし、利用される方の信頼にこたえるべく、サービスの向上を常に心掛けていきたいと思います。

平成30年度　支援センターしょうわ年間実績報告書

単位:件

			合　計	月平均
介護ケアプラン作成件数			1,104	92.0
（内訳）介護度 1・2		@10,530	641	53.4
介護度 3・4・5		@13,680	463	38.6
加算	事業所加算Ⅲ	@3,000	1104	92.0
加算	初回・変更加算	@3,000	32	2.7
加算	退院退所加算Ⅰ2	@6,000	1	0.1
予防ケアプラン作成件数		@4,300	129	10.8
予防ケアマネジメント(総合事業)プラン作成件数		@4,300	141	11.8
初回加算		@3,000	13	10.8
高齢者実態把握		@2,700	35	29.2
認定調査委託(潟上市)		@2,700	10	0.8
認定調査委託(能代市)		@4,320	2	0.2
認定調査委託(秋田市)		@4,320	3	0.3

【月別実績】

		平成30年									平成31年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護ケアプラン		92	90	89	88	86	91	93	94	97	95	93	96
（内訳）介護度1・2		56	52	50	51	51	51	53	51	56	56	56	58
介護度3・4・5		36	38	39	37	35	40	40	43	41	39	37	38
加算	事業所加算Ⅲ	92	90	89	88	86	91	93	94	97	95	93	96
加算	初回・変更加算	2	4	0	2	1	5	2	4	4	3	3	2
加算	退院退所加算Ⅰ2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
総合事業プラン		10	10	10	11	12	12	12	11	12	14	14	13
予防ケアプラン		11	11	12	12	12	12	11	10	10	10	9	9
初回加算		1	1	1	1	1	0	0	0	1	4	1	2
実態把握		1	2	4	0	3	3	6	6	2	2	3	3
認定調査		0	0	1	0	0	0	0	0	3	4	3	4

平成30年度

潟上市昭和在宅介護支援センター年間実績報告書(相談実績)

		延人員	実人員(男/女)
年間相談者数		3,053 人	151(45 / 106)人
相談内訳	訪　問	2,053 人	
	来　所	352 人	
	電　話	648 人	
	その他	0 人	
要援護老人態様	寝たきり	0 人	
	障害者	651 人	
	認知症	53 人	
	その他	2,349 人	
相談・指導した制度	介護福祉施設　短期入所 (老人ホーム)	2 人	
	介護保健施設　短期入所 (老健施設)	11 人	
	訪問介護 (ヘルパー)	88 人	
	通所介護・通所リハビリ (デイサービス・デイケア)	102 人	
	短期入所生活介護・療養介護 (ショートステイ)	176 人	
	医療・健康	116 人	
	福祉用具・レンタル	28 人	
	住宅改修	7 人	
	その他	2,523 人	
処置	斡　旋	2 人	
	取次ぎ	586 人	
	申請調整	267 人	
	他の処理	2,198 人	
世帯状況	独居世帯	646 人	
	老人世帯	358 人	
	家族同居	2,049 人	

月間相談者数(実人員)集計表

3月

地区 ＼ 内訳		訪問	来所	電話	その他	計	実人員数		
							男	女	計
大久保	駅前、元木、宮の前、アミダ堂 上町、中町、山神、下町、古川 川向、四季の町	72	15	39	0	126	16	38	54
	新関、野村、下谷地、蓮沼 白洲野	18	2	9	0	29	4	14	18
	大郷守、天神下、大清水、佐渡 大清水北野、八丁目、乱橋	15	5	10	0	30	5	12	17
豊川	田屋、龍毛、荒屋、山田、真形 株山、草生土、槻木、荒長根	21	4	7	0	32	4	11	15
	船橋、岡井戸、羽白目、小泉 仁山、新薬	9	0	1	0	10	3	7	10
天王、飯田川		9	1	0	0	10	5	2	7
計		144	27	66	0	237	37	84	121

平成 30 年度

一般入浴事業(プラザの湯)年間実績報告書

月	営業日数	利用者数(人)				利用料(円)	対前年度比		備考
		大人	小人	計	1日平均	大人-300円 小人-200円	利用者増減(人)	利用料増減(円)	
4	26	2,203	17	2,220	85.4	664,300	544	163,600	
5	24	1,919	7	1,926	80.3	577,100	−115	−34,200	＊1
6	26	1,968	23	1,991	76.6	595,000	−95	−28,800	
7	26	2,003	21	2,024	77.8	605,100	−27	−9,300	
8	27	2,047	22	2,069	76.6	618,500	75	22,400	
9	26	1,893	9	1,902	73.2	569,700	127	38,500	
10	26	2,087	16	2,103	80.9	629,300	133	39,300	
11	26	2,039	9	2,048	78.8	613,500	11	3,400	
12	27	2,181	13	2,194	81.3	656,900	−64	−19,000	
1	26	2,122	13	2,135	82.1	639,200	−37	−11,200	＊2
2	24	1,995	5	2,000	83.3	599,500	−201	−60,100	
3	27	2,186	29	2,215	82.0	661,600	−88	−26,200	
計	311	24,643	184	24,827	79.8	7,429,700	263	78,400	

＊1、5月16日、17日ボイラー修理にて休み。

＊2、1月23日ボイラー修理の為12時から営業。

9月、潟上市高齢者ふれあい交流支援事業　84名利用(無料)